

第 33 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 3 年 7 月 9 日（金） 午後 6 時 5 分～午後 6 時 40 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：消防長、教育長、総務部長代理、企画部長代理、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長代理、都市政策部長、都市整備部長、教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長、選挙管理委員会事務局長（事務局）

健康こども部、総務部

4 議題

(1) 状況報告（感染者の状況）

(2) 「まん延防止等重点措置」の延長について

(3) 「まん延防止等重点措置」の延長に伴う市の対応（案）について

(4) 2020 東京オリンピックの都市ボランティア活動の中止（案）について

(5) その他

・ワクチンの接種状況について

5 議題の概要

(1) 市内の感染者の状況報告を行った。

(2) 「まん延防止等重点措置」の延長について報告を行った。

(3) 「まん延防止等重点措置」の延長に伴う市の対応について審議を行った。

(4) 2020 東京オリンピックの都市ボランティア活動の中止について審議を行った。

(5) その他

・ワクチン接種状況の報告を行った。

6 会議経過

(1) 状況報告

本部長：7月10日までの1週間の感染者数平均は11.8人でステージ3を下回っているが、感染者の累計は1,417人となっている。市川市、船橋市はステージ3になっており、都はここ10日間でステージ4に入っている。

(2) 「まん延防止等重点措置」の延長について

本部長：都は7月12日から緊急事態宣言下に入る。県のまん延防止等重点措置の期間が延長されるので、これについて説明を求める。

本部員：県から発表があり、重点措置を実施する期間は7月12日から8月22日までとなる。要請内容について変更なし。区域指定に変更があり、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市が除外され、新たに柏市が区域指定された。変更後の区域指定は9市となっている。また、注意深く見ていく市が東葛地区にあり、今後の状況によっては、追加の判断をすることになる。

(3) 「まん延防止等重点措置」の延長に伴う市の対応（案）について

本部員：期間延長に伴い、8月22日までは県の協力要請に従い、引き続き感染防止対策の徹底を図るとともに、公園やプールなど夏休み期間中に利用者が増加する施設は、利用状況を把握し、必要に応じて、時間短縮や施設、駐車場の閉鎖など、感染防止対策の検討を行うものとする。

既に方針が決定されている東野プールとイベント等で使用するホールについては、7月12日以降の変更点がある。東野プールは利用予約制で連絡先を把握し、午前・午後の入換制で350人の人数制限を行い、7月16日から8月31日まで開場とする。その他にイベント等で使用するホールの対応については、既に行っている対応を8月22日まで延長とする。

本部長：梅雨明け後の4連休であるが、人の動きがどのように変化するか状況を見る。特に飲酒についてだが、都内で飲酒できないことで、市川市内や浦安市内に飲酒目的での流入も十分、考えられる。

これから、夏休みに入り、お盆も迎える。さらにオリンピックも開催されることで、予断を許さない状況である。県に沿った対策や独自の考えも加えつつ、この期間の対応をしていくことになる。

特に都内の感染状況によっては、時期を逃すことなく適切な対応を行っていく。また、夏休み期間中に利用者が増加する施設や駐車場なども同様の対応を図ることとする。

(4) 2020 東京オリンピックの都市ボランティア活動の中止（案）について

本部長：都市ボランティア活動は中止とする。また、8月18日に東野パティオでパラリンピックの採火式を予定しているが、感染防止策として参加者を絞り各団体の代表者とパラアスリートに採火式に参加していただくよう考えている。

本部長：基本的に縮小傾向で行うこと。都市ボランティア活動や学校連携観戦チケットは、中止とすること。また、ホストタウン向け観戦チケット販売も中止とすること。

(5) その他

・ワクチンの接種状況について

本部長：市全体の1回目の接種は28,409人で18.4%が終えている。65歳以上の79.0%が、1回目を接種済みである。VRSの入力状況から7月8日現在の接種率は21.8%になっている。

本部長：次に職域の接種状況については、幼稚園、小・中・高校の先生方が接種するワクチンをモデルナからファイザーに変更し、スケジュールも予定より1週間ほど遅くなる。

本部長：職域の接種だが、夏休み中に幼稚園、小、中学校の先生方に接種を終了し、保育園、育成クラブの従事者にも期間中に接種を始めること。

本部長：余剰ワクチンの職員への接種については、7月9日現在で300人の接種を終えている。

本部長：これからは、若い職員も接種することになるが、副反応が出た場合には体を休めるよう配慮が必要である。

本部長：他の自治体ではワクチン不足で接種人数を制限しているようだが、市の状況はどうか。

副本部長：予約を受けている方々への影響はなく、今のところ接種の中止には至っていない。

本部長：VRSに基づいて、集団接種をしてきた結果である。市のワクチン接種は引き続き、

9月末までの予約分は接種可能である。計画通りに接種を行っていく。

副本部長：まん延防止等重点措置の期間中の市職員の飲酒について、各部は綱紀粛正の通達を順守するように。

本部長：市民の安全・安心を確保するためにコロナウイルス感染症対策を行っているため、信用失墜にあたるような、疑わしい行為は慎むこと。千葉県もいつ緊急事態宣言が発出されるか、予断を許さない状況である。感染者数のピークがオリンピック開催期間中になる可能性もあるので、今後も注視が必要となる。

7 決定事項

- ・まん延防止等重点措置の延長に伴い、8月22日（日）まで、千葉県の要請に従い、引き続き、感染防止対策の徹底を図りながら、現在の対応を実施するものとする。
- ・公園やプールなど、夏休み期間中に利用者が増加する施設については、日々、利用状況を把握し、必要に応じて、時間の短縮や施設・駐車場の閉鎖など、対応に遅れないよう、速やかに感染防止対策を検討するものとする。
- ・東野プールは、事前予約制で利用者の連絡先を把握し、午前・午後完全入替制で350人の人数制限、感染防止対策を徹底の上、7月16日から8月31日まで開場する。
- ・2020東京オリンピックの都市ボランティア活動、ホストタウン向け観戦チケット販売、学校連携観戦チケットは中止とする。
- ・8月18日に予定している東野パティオでの採火式は、規模を縮小して実施する。